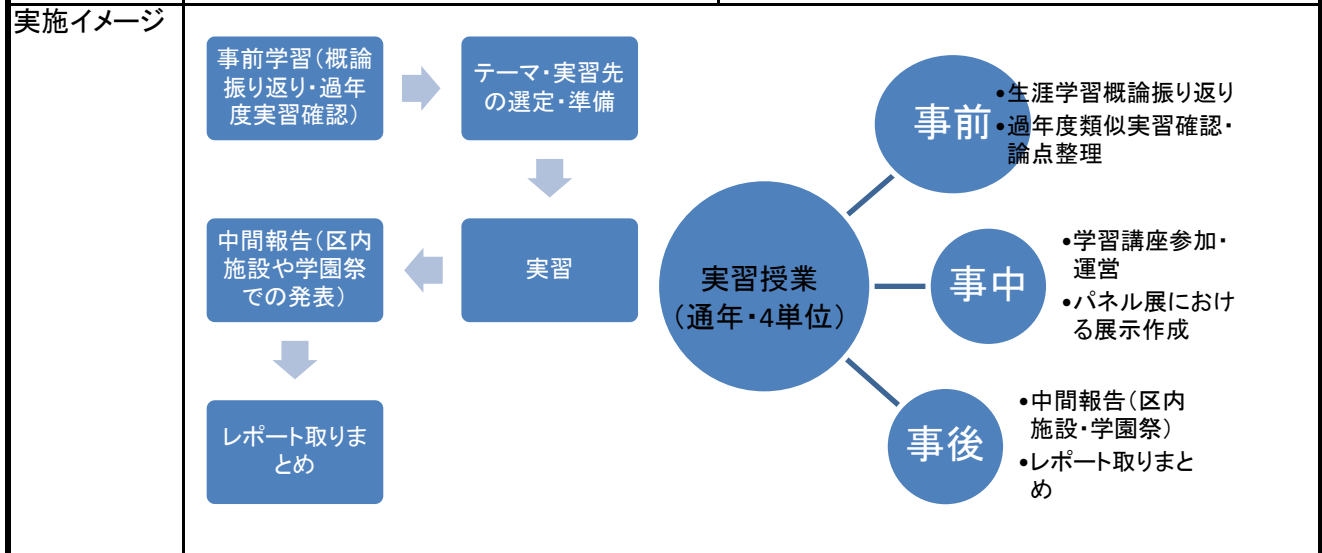


実習先	豊島区男女平等推進センター(エポック10)(29年度)
目的・テーマ	すべてのひとが暮らしやすいとしまへ-豊島区立男女平等推進センターの取組-
目的・概要	<p>受講学生・実習先の問題意識・背景・目的等 教職課程の学生として、学校教育・社会教育の関係性を踏まえながら、以下3つのことを学び考察することを目的とした。1. 社会教育・生涯学習についての現状について学ぶ、2. 社会教育・生涯学習と男女共同参画社会との関わりについて学ぶ、3. 社会教育・生涯学習や男女共同参画社会の今後について考察する。</p> <p>概要</p> <p>主に以下2つの活動を実施した 1 学習講座への参加と運営の補助 「学習講座—一人ひとりがくらしやすいとしまのために—」 2 人権週間にあわせて行われたパネル展において掲示するパネルの作成。 「人権週間パネル展示—性の概念を超えた関わり合い—」</p>
分野	教育・福祉・子育て (キーワード:男女共同参画 女性 人権 性的マイノリティ 学校教育と社会教育)
形態・期間・人数	長期継続・期間10~12月 合計11回 人数1人
方法	講義・見学・観察・参加・体験・ボランティア・AL・SL
プログラム	<p>(事前)</p> <p>1生涯学習概論で学んだ主要論点を踏まえた他実習学生との意見交換と論点整理 2過年度実習生の報告を踏まえた各施設実習の意義やテーマ、留意点等に関する意見交換と論点整理(豊島区における男女平等推進、エポック10についての調査、文献調査) 3実習テーマの設定及び実習先の選定に関する意見交換及び関連資料調査 4実習テーマ・実習先の構想・事前調査の報告・発表とディスカッション 5実習に向けた具体的準備・連絡(施設とのアポイントメント・事前打ち合わせ等実施)</p> <p>(事中)</p> <p>1回目:10/7 実習先・実習内容の説明と区民企画講座の設営準備・見学 2回目:10/15 共催事業の打ち合わせと設営準備・運営・見学 3回目:10/18 育児復帰セミナーの設営準備・見学とパネル展の準備 4回目:11/10 今後の活動についての打ち合わせとパネル展の準備 5回目:11/11 パネル展の準備とエポック10フェスタ実行委員会の設営準備・見学 6回目:11/17 パネル展の準備 7回目:11/18 パネル展の準備 8回目:11/24 パネル展の準備 9回目:11/25 パネル展の準備と外部での共催事業の設営準備・運営・見学 10回目:12/8 豊島区女性に対する暴力をなくす運動特別講演会の設営準備・運営・見学 11回目:12/12 エポック10シネマの設営準備・運営・見学</p> <p>(事後)</p> <p>1 展示・発表 豊島区生涯学習施設「みらい館大明」の文化祭及び大正大学鴨台祭での実習中間報告とプレゼンテーション。 2 レポートの取りまとめ 実習を踏まえて、特に自身が専攻する学校教育活動にどのように社会教育や、地域活動、とりわけ男女平等参画に関する学びを活かしていくことができるかといった観点から、考察しレポートにまとめた。</p>
方法論上の特記事項	

成果	(学生)	(表、グラフ、数値など定量的成果)
	(受入先)	
	(その他、地域住民、連携先等)	



資料・写真等

→情報コーナー



→パブリックレポート(女性に対する暴力をなくす運動)



BT

• LGBTの4つの言葉を組み合わせたもので、セクシュアルマイノリティの総称。LGBTの他に、AセクシュアルやXジェンダーなども含め、LGBTsと表すこともある。

↑実習中作成し、人権週間パネル展にて展示された用語解説パネルの一部抜粋したもの

実施主体 関係情報	豊島区男女平等推進センター(エポック10) http://www.city.toshima.lg.jp/049/kuse/danjo/004668.html 大正大学出川真也研究室 https://degawaken.com/
--------------	---